

2021年11月18日

JCOM 株式会社

日本将棋連盟より感謝状を授与

子ども将棋大会の開催、奨励会への支援、
「J:COM 賞」の創設を通じて、将棋の普及振興に貢献



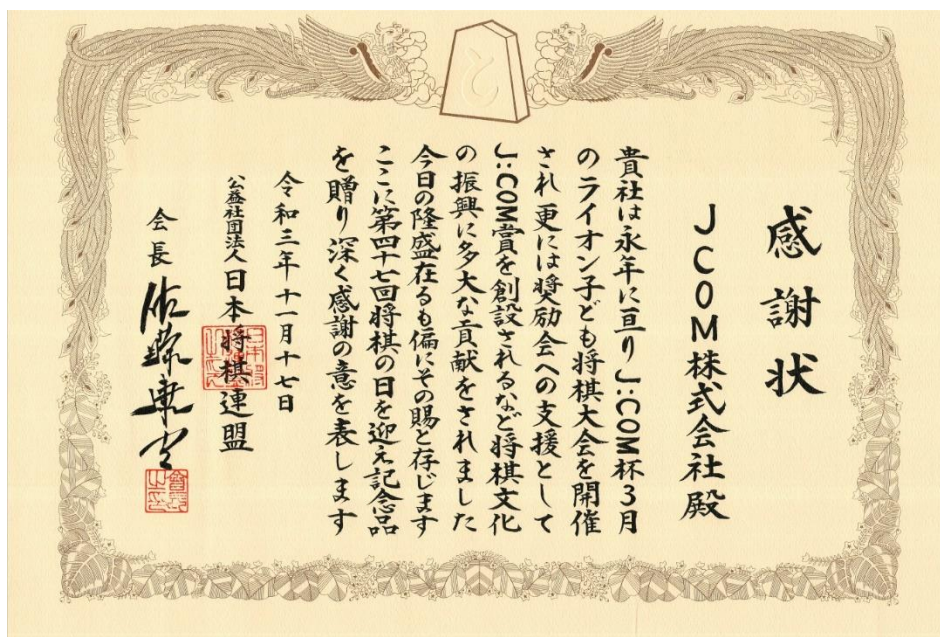
＜第47回「将棋の日」表彰・感謝の式典の様子＞

左：公益財団法人日本将棋連盟 佐藤康光会長、右：JCOM 株式会社 常務執行役員 田口和博

JCOM 株式会社(J:COM、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：石川 雄三)は、2021年11月18日(木)、第47回「将棋の日」表彰・感謝の式典にて、公益社団法人日本将棋連盟より団体の部の感謝状を授与されました。この感謝状は、将棋の普及振興に功績を印した個人・団体に贈られるもので、J:COM が2012年に「J:COM 杯 3月のライオン子ども将棋大会」を創設し10回にわたり継続開催していることと、本年度より棋士の養成機関である奨励会への支援と新たに棋士となる四段昇段者へ贈る「J:COM 賞」を創設したことに対して、青少年の健全育成及び将棋の普及振興の功績を表彰されました。

「J:COM 杯 3月のライオン子ども将棋大会」は2012年から毎年開催を続け、新型コロナの影響を受けつつも万全の対策を講じ、昨年、本年と対面での対局による大会を継続してきました。第10回となる本年の全国大会は、全国7地域の地区大会を勝ち抜いた16名により、11月27日(土)に東京都渋谷区の将棋会館で行われる予定です。

また、J:COM は企業理念にチャレンジを掲げており、同じ気持ちを持つ子供たちを応援したいとの思いから、棋士を目標とする子供たちが研鑽に励む奨励会に対し、企業としては初となる支援を開始しました。さらに奨励会から四段に昇段し棋士となった方々には、これまでの研鑽への敬意と今後の活躍を祈念し「J:COM 賞」として記念品を贈呈することとしました。J:COM は、ブランドメッセージに「あたらしいを、あたりまえに」を掲げる企業として、棋士を目指し挑戦する子供達を応援してまいります。



<2021年 大会概要> ※本イベントは、新型コロナウイルス感染予防対策を講じて開催します。

大会名	「第10回 J:COM 杯 3月のライオン子ども将棋大会」
クラス	全国クラス:地区大会の成績上位者が全国大会に進出
地区大会	東北大会(仙台)、中国大会(広島)、九州大会(福岡)、関東大会(東京)、東海大会(名古屋)、北海道大会(札幌)、関西大会(高槻)
全国大会	2021年11月27日(土) 会場:東京・将棋会館 (決勝戦は後日録画放送)
特設サイト	https://www2.myjcom.jp/special/user/event/kids-shogi/2021.shtml
アーカイブページ	第10回大会を記念し、過去の大会記録や、全国大会決勝戦の棋譜、全国大会特番映像などが確認できるアーカイブページを新設しています。是非ご覧ください。 https://www.jcom.co.jp/corporate/csr/shogi

JCOM株式会社について www.jcom.co.jp/

JCOM株式会社(ブランド名 J:COM、本社:東京都千代田区)は、1995年に設立された国内最大手のケーブルテレビ事業・番組供給事業統括運営会社です。ケーブルテレビ事業は、札幌、仙台、関東、関西、九州・山口エリアの11社66局を通じて約559万世帯のお客さまにケーブルテレビ、高速インターネット接続、電話、モバイル、電力、ホームIoT等のサービスを提供しています。ホームパス世帯(敷設工事が済み、いつでも加入いただける世帯)は約2,197万世帯です。番組供給事業においては、14の専門チャンネルに出資及び運営を行い、ケーブルテレビ、衛星放送、IPマルチキャスト放送等への番組供給を中心としたコンテンツ事業を統括しています。 ※世帯数は2021年9月末現在の数字です。

当社は、2021年7月1日に株式会社ジュピターテレコムからJCOM株式会社に変更いたしました。